

令和2年5月29日

1. 所属：大学院工学研究科 建築学専攻 建築学大講座 地域防災学研究分野（建築防災工学）
2. 職名・募集人員：准教授または講師1名（常勤、任期なし）
3. 専門分野：建築防災工学分野（建築構造学分野のうち、耐震工学分野）
4. 担当科目：建築防災工学、構造計画・構造解析学、鉄筋コンクリート構造に関連する学部・大学院科目
5. 応募資格：1）着任時に博士の学位（またはそれに相当する学位）を有し、建築構造学に関する大学院・学部の教育科目を担当し、とくに耐震工学分野の研究指導が可能な方  
2）建築構造物の耐震設計・診断分野に優れた業績を有し、耐風工学に至るまで地域防災に資する研究を積極的に進めることができる方
  - ・着任時に津市および隣接市内に居住できることが望ましい
  - ・一級建築士の資格を有することが望ましい
  - ・女性の応募を歓迎する
6. 着任時期：令和2年12月1日以降のできるだけ早い時期
7. 提出書類：(1) 履歴書（写真貼付、建築関係の専門資格（免許年月日、登録番号を記入））  
(2) 研究業績リスト（原著論文、査読付きの国際会議・シンポジウム論文、口頭発表（査読なしの国際会議・シンポジウム論文をふくむ、過去5年以内のもの）、総説・解説、著書、作品、特許、受賞・表彰歴、招待講演・依頼講演、その他業績などの項目に分けて記載）  
(3) 主要論文別刷り10編（コピー可）  
(4) 学会・社会活動等  
(5) これまでの教育歴・研究歴と研究概要（A4用紙1～2枚程度）  
(6) これからの研究計画と教育についての抱負（A4用紙1～2枚程度）  
(7) 地域防災への貢献についての抱負（A4用紙1枚）  
(8) 競争的資金の獲得状況等（科学研究費、公的助成金、共同研究費などについて、代表・分担に分けて記載）  
(9) 応募者本人の資質などについて照会が可能な方2名の氏名と連絡先  
(10) その他、審査に役立つと応募者が判断する事項
8. 応募締切：令和2年7月31日（金）必着
9. 選考方法：書類選考の後、面接を実施します。（新型コロナウイルスの状況によっては、WEB面接を行うことがあります。）面接に要する交通費等は応募者の自己負担とします。

10. 書類送付先及び本件に関する照会先：

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

三重大学大学院工学研究科 建築学専攻 専攻長 永井久也

電話：059-231-9444、Email: [nagai@arch.mie-u.ac.jp](mailto:nagai@arch.mie-u.ac.jp)

封筒の表には、「地域防災学研究分野・准教授講師応募書類」と朱書きの上、（簡易）書留ないしレターパック・プラスで郵送してください。

提出書類は原則として応募者に返却せず、本選考終了後適切に廃棄します。

※本給与は、国立大学法人三重大学年棒制適用教員規定に基づきます。